

館山市立博物館年報

平成 29 年度版

はじめに

館山市立博物館は、「見て満足、聞いて満足、体験して満足できる博物館」を目指し、魅力的な事業の推進を常に心掛けております。この年報は、平成29年度の博物館活動概要をまとめたものです。ご覧いただき、当館の事業について、一層のご理解・ご支持を賜れば幸いです。

ご寄付いただいた資料や購入した資料を紹介する収蔵資料展。とりわけ収蔵資料展「どうぶつ大集合」では動物という切り口で、型にはまらない見方・楽しみ方を前面に出した展示を試みました。気に入った動物の人気投票や記念写真コーナーの設置も話題となり、若年層を博物館に呼ぶきっかけとなりました。

那古寺開創1300年記念展「しゅうじほけきょう繡字法華経の世界—受け継がれた宝物—」は古くから観音霊場として信仰を集めてきた那古寺が本年開創1300年を迎え、伝来の多くの文化財の中から、京都智積院の9世宥鏝（ゆうばん）から贈られた「繡字法華経」をはじめ木造釈迦如来坐像などをメインに紹介しました。

地区の歴史・文化を紹介する新・地区展「富崎—海と生きる人々—」は、この新シリーズ6回目となりました。地域の方のご協力をいただき豊富な資料に基づいた展示は、市民の関心を引き上げられました。

企画展示の最後は明治150年記念企画展「近代化する館山—明治時代の殖産興業—」でした。急速に近代化が進んだ郷土を殖産興業の視点からまとめた展示となりました。

展示事業に加え、教育普及事業では、館山に残る古文書から、その時代風景を読み解く歴史教室「古文書を読んでみよう」や南総里見八犬伝を弁士が分かり易く解説する「活弁八犬伝」等、いずれも参加者が興味を抱き、楽しく学べる工夫がされているとの評価を頂きました。また「甲冑を着よう」の事業も甲冑士の皆様のご尽力により、入館者の期待が高い催しになっています。

最後になりますが、皆様に支えられ、魅力あふれる活動を推進する博物館を目指して、これからも努力を重ねていくことをお誓い申し上げあいさつとします。

平成30年 10月 31日

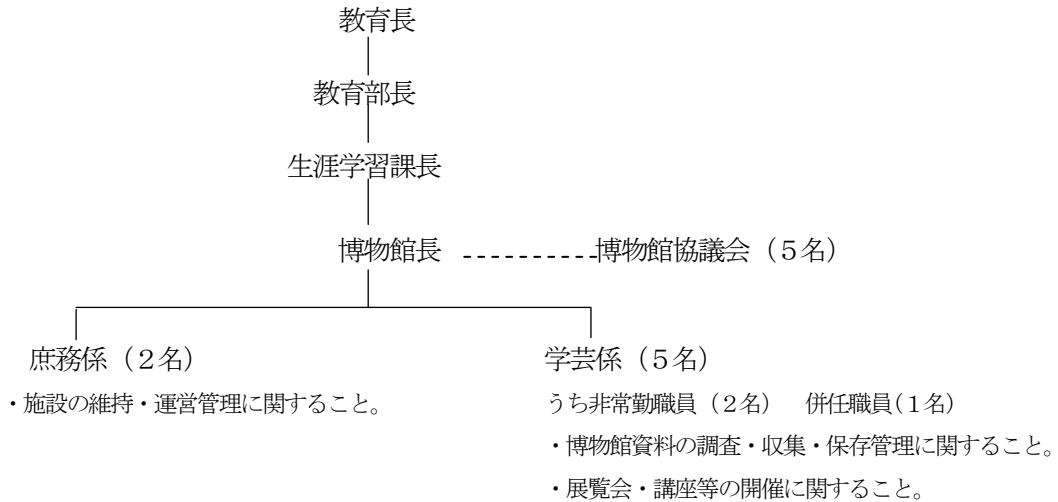
館山市立博物館長 溝江 晃

目 次

I 組織と運営	2
(1 組織図 / 2 施設 / 3 博物館協議会)	
II 利用状況	3
(1 入館者数 / 2 学校等の利用 / 3 資料の利用)	
III 展示活動	7
(1 常設展 / 2 企画展)	
IV 教育・普及活動	10
(1 出版物の刊行 / 2 講座・教室 / 3 その他)	
V 調査・研究活動	15
(1 学芸員の活動)	
VI 資料の収集・保存	17
(1 新規収蔵資料)	

I 組織と運営

1 組織図



2 施設

名 称		所在地	沿 革
館山市立博物館	本館	館山市館山 351 番地の 2	昭和 58 年（1983）開館
	館山城（八犬伝博物館）	館山市館山 351 番地の 2	昭和 57 年（1982）開館
館山市立博物館分館	“渚の駅” たてやま 渚の博物館	館山市館山 1564 番地の 1	千葉県から旧安房博物館の移譲を受け、平成 23 年（2011）開館。

3 博物館協議会

(1) 委員

区 分	氏 名	役職名等
学識経験者	梶山 林繼	國學院大學名誉教授
学識経験者	清本 正人	お茶の水女子大学准教授
学校教育関係者	池田 俊郎	館山市立神戸小学校長
社会教育関係者	石井 則子	館山市社会教育委員
家庭教育の向上に資する活動を行う者	須田 啓子	元家庭教育指導員

(2) 会議

- ◆開催日 平成 30 年 2 月 13 日（火）
- ◆議題 ○平成 29 年度事業報告について
- 平成 30 年度博物館事業計画について 他

Ⅱ 利用状況

1 入館者数

(1) 本館・館山城入館者数

◆平成29年度月別

(人)

	合計	市内			市外			開館日数
		大人	小人	合計	大人	小人	合計	
4月	7,349	340	229	569	5,623	1,157	6,780	26
5月	7,061	211	158	369	5,399	1,293	6,692	26
6月	3,486	254	37	291	2,884	311	3,195	27
7月	3,467	174	106	280	2,525	662	3,187	26
8月	6,089	341	133	474	4,018	1,597	5,615	27
9月	3,953	364	40	404	3,060	489	3,549	26
10月	3,680	386	207	593	2,791	296	3,087	26
11月	4,529	399	295	694	3,422	413	3,835	26
12月	2,461	232	130	362	1,850	249	2,099	24
1月	4,781	1,093	359	1,452	2,586	743	3,329	27
2月	4,488	299	143	442	3,459	587	4,046	24
3月	7,942	383	144	527	6,062	1,353	7,415	27
合計	59,286	4,476	1,981	6,457	43,679	9,150	52,829	312

◆年度別推移

(人)

平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
55,883	56,235	61,406	51,740	65,970	63,565	65,809	59,286

参考) 分館 (“渚の駅” たてやま内 渚の博物館) 入館者数

(人)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
128,846	89,679	136,194	171,300	167,229

(2) 展示別入館者数

展覧会名	会期	入館者(人)
新収蔵資料展「あたらしい資料のご紹介」	H29. 4. 29～6. 11	9,438
収蔵資料展「どうぶつ大集合」	H29. 7. 15～9. 3	8,695
那古寺開創1300年記念展「繡字法華経の世界—受け継がれた宝物—」	H29. 9. 9～10. 1	3,468
新・地区展「富崎—海と生きる人々—」	H29. 10. 14～11. 26	6,169
明治150年記念企画展「近代化する館山—明治時代の殖産興業—」	H30. 2. 3～3. 18	7,515

2 学校等の利用 (おもなもの)

(1) 本館・館山城見学

- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| 29. 4. 25 市立豊房幼稚園 30名 | 4. 25 市立館山幼稚園 173名 |
| 4. 26 市立那古幼稚園 44名 | 4. 27 市立館山小学校 79名 |
| 5. 2 市立館野幼稚園 59名 | 5. 2 市立北条小学校 118名 |
| 5. 11 市立第一中学校 75名 | 5. 12 安房特別支援学校館山聾学校幼稚部 29名 |
| 5. 11 市立第二中学校 61名 | 7. 25 神余放課後子ども教室 25名 |
| 9. 29 市立豊房小学校 11名 (昔の暮らし学習) | 10. 27 市立純真保育園 21名 |
| 10. 31 市立房南こども園 52名 | 10. 31 市立北条小学校 59名 (昔の暮らし学習) |
| 11. 10 市立房南小学校 24名 (昔の暮らし学習) | 11. 10 市立西岬幼稚園・市立豊房幼稚園合同 25名 |
| 11. 30 市立那古小学校 39名 (昔の暮らし学習) | 12. 5 市立北条小学校 32名 |
| 12. 13 市立船形小学校 21名 (昔の暮らし学習) | 12. 14 市立館野小学校 28名 (昔の暮らし学習) |
| 30. 1. 12 市立館山小学校 77名 (昔の暮らし学習) | 1. 24 市立西岬小学校 8名 (昔の暮らし学習) |
| 1. 25 市立房南小学校 26名 | 2. 15 市立館野保育園 44名 |
| 2. 16 市立館山小学校 75名 | 2. 27 館山さざなみ学校 3名 |
| 3. 6 市立九重小学校 12名 (昔の暮らし学習) | |

(2) 職場体験学習

29. 10. 25 市立北条小学校児童 2名
29. 11. 6～11. 8 市立中学生職場体験学習 (チャレンジ感動 in 館山) 3名
29. 11. 13～11. 15 南房総市立三芳中学校生徒 1名
29. 11. 22 市立館山小学校児童 2名

3 資料の利用

(1) 放映・掲載など

申請日	資料名	掲載・放映媒体
29. 4. 6	館山城展示風景	テレビ東京「よじごじDays」
4. 6	館山城展示風景	NHK「ふらっとあの街10キロラン」
4. 17	館山城展示風景	フジテレビ「タカトシ温水路線バスの旅」
4. 18	版画「見立八犬伝」他	明治座「五月花形歌舞伎」プログラム
4. 18	館山城外観	ナツメ出版企画『史跡巡りを深く楽しむための戦国城辞典』
4. 20	神国伏夷武徳安民御固泰平鑑	東映「シリーズ映像でみる人権の歴史V 渋染一揆を戦いぬいた人々」
4. 21	醍醐新兵衛定緝肖像画 他	フジテレビ「みんなのニュース」
4. 24	房州鋸 他	テレビ東京「世界！ニッポン行きたい人応援団」
4. 27	鉦切洞穴出土鹿角製釣り針 他	NHK スペシャル「黒潮」
5. 2	館山城展示風景 他	千葉テレビ「チュパチュパワンダーランド」
5. 17	曲亭馬琴肖像（『戯作六家撰』所収）他	学研プラス『10歳までに読みたい日本名作里見八犬伝』
6. 13	版画「芳流閣両雄動」他	第36回里見まつりパンフレット広告掲載
7. 5	曲亭馬琴肖像（『戯作六家撰』所収）	テレビ朝日「シュシュ」
7. 12	錦絵「江戸乃花名勝会氷川下猫又橋犬村大角」他	深川江戸資料館特別展「深川お化け今昔」パネル展示
7. 24	絵はがき「海女と風光 海女の活躍」 他	TBS「Nスタ」
8. 1	画帖「光氏磯辺遊の図」他	BS-TBS「関口宏ニッポン風土記」
8. 3	錦絵「大日本六十余州之内安房里見の姫君伏姫」	千葉県健康福祉部衛生指導課 狂犬病予防普及啓発用リーフレットに掲載
8. 14	丸木舟（大網白里市出土）	大網白里市デジタル博物館掲載
9. 6	版画「本朝剣道略伝 現八」	若潮旗争奪関東中学生剣道大会記念品
9. 14	版画「新田義貞鎌倉合戦 稲村ヶ崎の図」	ユーキャン『大人の学び直し日本史講座』
8. 27	万祝型紙	千葉大学デザイン文化計画研究室による展示他
10. 4	版画「芳流閣両雄動」他	千葉県文化振興財団主催講座広報物・パネル展示
11. 21	佐竹賢哲書状（正木憲時宛）他	いすみ市郷土資料館企画展「夷隅地域の戦国城郭展」パネル展示
11. 24	版画「里見左馬頭嘉弘相州城ヶ島にて北条と戦ふ図」他	真鍋淳哉『江戸湾をめぐる海賊』
11. 27	版画「里見八犬士之一個 犬川荘助」他	テレビ朝日「グッド！モーニング」
12. 1	版画「八犬伝犬之草紙の内 外山妙真」他	梶よう子『ヨイ豊』
11. 29	館山城展示風景	テレビ「おとな釣り倶楽部」
12. 5	北条氏政書状（上野文書）	ハーパーコリンズ・ジャパン『週刊ビジュアル戦国王』
12. 12	曲亭馬琴肖像（『戯作六家撰』所収）	月刊タウン誌『池袋15』2月号

12. 14	版本「南総里見八犬伝」 他	フリーペーパー『いすみライフ』495号
30. 1. 11	版画「里見八犬士之内」 他	打吹童子ばやし第25期演奏会にて映写
1. 15	曲亭馬琴肖像 (『戯作六家撰』所収)	テレビ朝日「グッド! モーニング」
1. 24	器械潜水絵はがき	BS12「サヘル・ローズのイチオシNIPPON」
2. 6	絵はがき「館山海軍航空隊兵員釣床就寝」	いっずな書店『新国語問題集 読解サポート3』
2. 8	館山城外観	テレビ東京「厳選いい宿」
3. 20	絵はがき「安房北條駅」 他	テレビ朝日「じゅん散歩」

(2)貸出

貸出日	資料名	貸与先 (利用目的)
29. 4. 25	イカ釣り関連資料 (イカツノ 他)	浦安市郷土博物館企画展「東京湾のイカ網漁～浦安発祥の漁具・漁法か?!～」
4. 27	綴錦織ハンドバッグ 他	千葉県立中央博物館トピックス展示「県指定無形文化財 綴錦織ー和田秋野の技ー」
8. 4	万祝(カツオ) 他	千葉県立現代産業科学館企画展「ちばの発酵」
9. 1	諏訪神社鰯口・日我書状	木更津市郷土博物館金のすず 市制施行75周年記念事業特別展「木更津の中世～真里谷武田氏とその時代～」

Ⅲ 展示活動

1 常設展

本館の歴史・民俗展示室、館山城（八犬伝博物館）、渚の博物館で常設展示を行いました。民俗展示室では、通常の常設展示のほか、季節展示を行いました。企画展示室では、企画展で使用する時期を除き、テーマ展示として「岩崎巴人 水墨画の世界」、「安房の仏教美術」を開催しました。また、渚の博物館企画展示室では、通年のテーマ展示として「日常にある美、美になる日常」を開催しました。

2 企画展

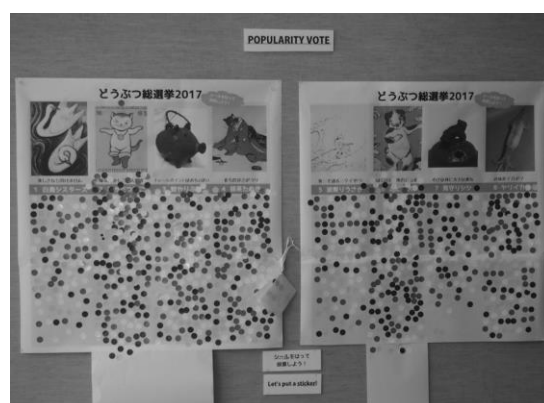
(1) 新収蔵資料展「あたらしい資料のご紹介」

- ◆期 間 平成29年4月29日（土）～6月11日（日） 開館38日
- ◆会 場 本館企画展示室
- ◆概 要 前年度に加わった新たな収蔵資料の中から、地域の歴史に名を残した館山藩士や政治家ゆかりの資料、戦時期の写真・軍服、生業に関する諸道具などを紹介しました。展示資料数82点。
- ◆印刷物 ポスター



(2) 収蔵資料展「どうぶつ大集合」

- ◆期 間 平成29年7月15日（土）～9月3日（日） 開館44日
- ◆会 場 本館企画展示室
- ◆概 要 夏休み期間に合わせ、子どもや若者に親しみやすい展示内容とするため、動物をモチーフとした収蔵資料を取り上げました。「陸のいきもの」「空のいきもの」「海のいきもの」「不思議ないきもの」の4部構成とし、動物を描いた絵画や、縁起物として鶴亀をモチーフとした諸道具、魚のはく製など幅広い資料を「動物」という切り口で紹介しました。また、関連事業も展示資料に登場する動物の人気投票など、子どもや若者が楽しめる内容としました。展示資料数80点。
- ◆関連事業 ①どうぶつ総選挙 ②どうぶつ記念撮影コーナー
- ◆印刷物 ポスター・チラシ



(3) 那古寺開創1300年記念展「^{しゅうじ ぼけきょう}繡字法華経の世界—受け継がれた宝物—」

- ◆期 間 平成29年9月9日(土)～10月1日(日) 開館20日
- ◆会 場 本館企画展示室
- ◆協 力 宗教法人 那古寺
- ◆概 要 平成29年に開創1300年を迎えた那古寺には、元禄15年(1702)に京都智積院の9世宥鑊から贈られた「繡字法華経」(千葉県指定文化財)が伝わっています。本展覧会では、同じく宥鑊から贈られ、宝珠院(南房総市)・智積院(京都府)に伝来する「繡字法華経」を初めて一堂に集めて公開し、併せて那古寺が所蔵する文化財の一部を紹介しました。展示資料数15点。



- ◆印刷物 ポスター・チラシ
- ◆関連事業 講演会「那古寺奈良写経と繡字法華経について」(講師:大阪大谷大学教授 宇都宮啓吾氏) 9/9(土)

(4) 新・地区展「富崎—海と生きる人々—」

- ◆期 間 平成29年10月14日(土)～11月26日(日) 開館38日
- ◆会 場 本館企画展示室
- ◆概 要 市内10地区の歴史と文化財を紹介する「新・地区展」シリーズの第6回として、富崎地区を取り上げました。「富崎」という地名は、天富命が上陸した岬であるという安房開拓神話に基づき、明治22年に布良村と相浜村が合併した際に付けられた村名です。太平洋に面した山際に位置し、海の恵みを生活の糧としてきた両村の歴史と文化を、生業や災害、近代化を推進した人物などに注目して紹介しました。展示資料数84点。

- ◆印刷物 ポスター・チラシ・しおり・図録
- ◆関連事業 ①展示解説会 10/28(土)・11/25(土)
②第37回わたしの町の歴史探訪「富崎地区—相浜・布良—」11/5(日)



(5) 明治 150 年記念企画展「近代化する館山—明治時代の殖産興業—」

◆期 間 平成 30 年 2 月 3 日 (土) ～3 月 18 日 (日) 開館 38 日

◆会 場 本館企画展示室

◆概 要 戦国時代の終わりに戦国大名里見氏が築いた館山の城下町は、海上交通によって江戸時代も町場が維持されました。その町が安房地方の中核都市と位置付けられたのは明治時代のことです。明治維新後の西洋文化の影響と富国強兵を目指す政府の殖産興業政策によって、産業や暮らしの環境が大きく変わっていったのが明治時代であり、全国的な近代化の波は館山にも訪れてきています。海を通じて東京に近いことや気候が温暖な土地柄なこともあり、交通手段が変わった明治時代には様々な人々と交流する場もできていきました。そうした人々との交流が、館山の近代化に大きな影響を与えています。

本年は明治元 (1868) 年から起算して満 150 年に当たることから、この企画展では、発展・飛躍といえる近代化の歩みを果たした館山市の変化を、交通と産業の変化という視点から紹介するとともに、人のネットワークによって作り上げられていった明治という時代の技術と文化を再認識しました。展示構成は(1)博覧会の時代、(2)殖産興業への準備 1—税制と金融の変革—、(3)殖産興業への準備 2—交通・通信の変革—、(4)地方での殖産興業—改良される地方産業—①農業②水産業③畜産業④鉱業、(5)変わっていく町、(6)人脈がつくる近代の 6 章です。展示資料数 154 点。

◆印 刷 物 ポスター・チラシ・しおり・図録 (カラー 48 頁)

◆関連事業 展示解説会 2/10 (土)・3/10 (日)



IV 教育・普及活動

1 出版物の刊行

(1)館報「ミュージアム発見伝」第92号

◆刊行時期 平成29年3月15日

◆部数 1,500部

◆概要 明治150年を記念して開催した企画展「近代化する館山」について、どうぶつ総選挙結果発表、入館者200万人突破記念式典についての記事などを掲載しました。

(2)文化財マップ

①「来福寺（館山市・長須賀）」

◆刊行時期 平成29年4月

◆概要 長須賀薬師と呼ばれる真言宗の寺院で、彫工後藤義光の寿蔵碑や歴代の医家上野家の墓などを、博物館ミュージアムサポーター「絵図士」5名（愛沢香苗、羽山文子、丸山千尋、森田英子、山杉博子）が調査し、文化財マップを作製しました。

②「沼蓮寺（南房総市・和田町沼）」

◆刊行時期 平成29年5月

◆概要 達磨薬師で知られる真言宗の寺院で、俳人でもある住職七浦庵三斎の句碑や後藤義信の彫物で飾られた鐘楼堂などを、博物館ミュージアムサポーター「絵図士」6名（青木悦子、金久ひろみ、鈴木以久枝、佐藤博秋、佐藤靖子、中屋勝義）が調査し、文化財マップを作製しました。

③「光明院と諏訪神社（館山市・波左間）」

◆刊行時期 平成29年7月

◆概要 国の記録選択無形民俗文化財の「みのこ踊り」を伝える神社とその別当寺で、元禄地震被災者や海岸警備で赴任した白河藩士の墓石などを、博物館ミュージアムサポーター「絵図士」5名（刑部昭一、鈴木正、殿岡崇浩、中屋勝義、吉村威紀）が調査し、文化財マップを作製しました。

④「加知山神社（鋸南町・勝山）」

◆刊行時期 平成29年12月

◆概要 鯨漁を行なう醍醐組ゆかりの神社で、鯨塚や勝山藩儒学者の野呂道庵寿蔵碑、東京魚河岸との関係を伝える石碑などを、博物館ミュージアムサポーター「絵図士」5名（刑部昭一、川崎一、鈴木正、殿岡崇浩、中屋勝義）が調査し、文化財マップを作製しました。

⑤「長福寺（館山市・館山中町）」

◆刊行時期 平成30年3月

◆概要 安房国札の館山観音として知られる寺院で、仙台藩廻船役所に関わる墓石や館山藩の戊辰戦争に関する寄子万霊塔などを、博物館ミュージアムサポーター「絵図士」7名（青木悦子、金久ひろみ、佐藤博秋、佐藤靖子、鈴木以久枝、羽山文子、山杉博子）が調査し、文化財マップを作製しました。

2 講座・教室

(1) 歴史体験教室「甲冑を着よう」

◆開催日 平成29年4月2日(日)～平成30年3月25日(日) 計64日 毎週日曜・祝日開催

◆概要 入館者が戦国時代の甲冑(レプリカ)を着用し、その重さや感触を体験することにより、当時の武具に対する認識を深め、歴史への興味・関心を持つことを目的としています。また、甲冑の着付けや着用方法・基礎知識の解説はミュージアム・サポーター「甲冑士」が行っており、ボランティアの学習・活動の場ともなっています(平成29年度末時点で19名登録)。体験用甲冑は2領(赤糸威・紺糸威)あり、1領ずつ交互に使用しています。また、学校の夏休み期間中および祝日には、子供用甲冑1領の着用体験も実施しています。

◆参加人数 626人

(2) 甲冑士養成講座

◆開催日 平成29年6月24日(土)

◆概要 歴史体験教室「甲冑を着よう」において、甲冑着用を希望する入館者に着付けを行い、着用方法や甲冑の基礎知識を解説するボランティアであるミュージアム・サポーター「甲冑士」の新規募集と養成を行いました。養成講座の終了後、体験教室で現場実習を行い、2名を甲冑士として認定しました。

◆参加人数 4人



(3) 古文書を読んでみよう

◆開催日 平成29年6月～平成30年3月 毎月第3土曜日(午前)・火曜日(午前・午後) 全3クラス各10回

◆概要 安房地域で作成された江戸時代の古文書をテキストとして、くずし字の読み方と地域の歴史を学ぶ講座です。初心者向けに3クラスを開講しました。

◆参加人数 土曜午前クラス35人・火曜午前クラス47人・火曜午後クラス47人

(4) 安房学講座(館山市文化財保護協会との共同開催)

◆開催日

①平成29年6月7日(水)「重要有形民俗文化財「房総半島の漁撈用具」から感じたこと～東京内湾資料を中心に～」
(講師:浦安市郷土博物館 尾上一明氏)

②同 7月5日(水)「日本は海人が創った」(講師:横芝光町教育委員会 道澤明氏)

③同 8月3日(木)「安房の海的生活文化—海の幸・祈り・職人のわざ—」(講師:民俗文化研究所 小川浩氏)

④同 9月6日(水)「安房の高僧—智山の能化を中心として—」(講師:極楽寺住職・智山教化センター 伊藤尚徳氏)

⑤同 10月4日(水)「安房の自由民権運動と加藤淳造」(講師:房総自由民権資料館 佐久間耕治氏)



第5回講師 佐久間耕治氏

⑥同 12月6日(水)「戦国大名の実像—安房里見氏を通じて—」(講師:千葉県文書館 柴裕之氏)

⑦平成30年1月10日(水)「明治時代の道路改良事業—山の道から谷の道へ—」(講師:館山市立博物館 岡田晃司)

⑧同 2月3日(土)「安房における伊勢御師と俳諧ネットワーク」(講師:習志野市立第三中学校教諭 笹川裕氏)

◆概要 「安房の歴史と文化」および「房総の海と生活」を共通テーマに掲げ、安房地方を研究している方を講師に迎えて各分野にわたって講演いただきました。館山市文化財保護協会と館山市立博物館で組織された安房学講座実行委員会が企画運営しています。

◆参加人数 のべ432人(全8回)

(5)歴史教室「活弁八犬伝」

◆開催日 ①平成29年7月29日(土)

「ダイジェスト版 南総里見八犬伝」

②同 8月26日(土)「庚申山の化け猫騒動」

◆概要 長大な南総里見八犬伝のストーリーを、錦絵やイラストをスクリーンに写しながら、活弁スタイルでお話する講座です。全106冊分のストーリーをまとめた「ダイジェスト版南総里見八犬伝」と、八犬士である犬飼現八と犬村大角が、庚申山に住み着く化け猫を退治する「庚申山の化け猫騒動」を紹介しました。

◆参加人数 ①18人 ②15人



(6)なつやすみ宿題大作戦～調べよう!たてやまのこと～(館山市図書館との共同開催)

◆開催日 第1回(図書館編)平成29年7月27日(木) 第2回(博物館編)同 8月10日(木)

◆概要 地域学習の宿題に困る小学生を図書館司書と博物館学芸員が連携してサポートする講座を平成28年度から開始しました。第1回は図書館、第2回は博物館本館で開催し、司書が図書の探し方や辞典の引き方など、学芸員がモノを観察するコツなどを説明するとともに、両施設の見学を行いました。

◆参加人数 第1回20人・第2回22人



(7)歴史教室「わたしの町の歴史探訪」第37回

◆開催日 平成29年11月5日(日)

◆場所 富崎地区(相浜・布良)

◆概要 37回目となる今回は、新・地区展「富崎—海と生きる人々—」の関連事業として実施しました。手作りのイラストマップを片手に、布良崎神社・小谷家住宅(ともに布良)や蓮壽院・相浜神社(ともに相浜)などの寺社や史跡を巡りました。

◆参加人数 20人



布良崎神社(布良)



蓮壽院(相浜)

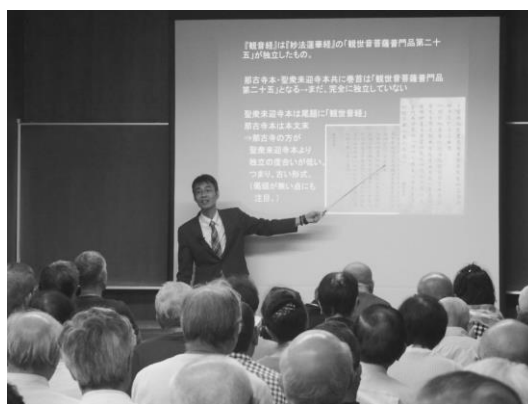
(8)那古寺開創1300年記念展講演会

◆開催日 平成29年9月9日(土)

◆会場 本館集会室

◆概要 那古寺開創1300年記念展の関連事業として開催しました。大阪大谷大学教授の宇都宮啓吾氏を講師に迎え、「那古寺奈良写経と繡字法華経について」をテーマに、那古寺が所蔵する奈良写経と繡字法華経の特徴や、製作・伝来背景についてご講演いただきました。

◆参加人数 84人



3 その他

(1)小学生による「八犬伝」活用プロジェクト

◆期 間 平成29年4月～平成30年3月

◆概 要 市立館山小学校・北条小学校の教員および児童と当館学芸員が連携し、地域ゆかりの文学作品『南総里見八犬伝』の学習を行いました。通常の授業に加え、学芸員による出前授業や博物館見学を行い、夏休みには児童が博物館や図書館を活用した調べ学習を行いました。博物館では、児童の学習成果を活用した印刷物2種を発行するとともに、平成30年2月10日～3月11日の間、活動紹介展を開催しました。なお、この事業は宝くじの助成金で実施しました。

◆印刷物 解説リーフレット・ワークシート



八犬伝の展示を見学する北条小児童



活動紹介展を見学する館山小児童

V 調査・研究活動

1 学芸員の活動

(1)岡田晃司（副参事）

◆研修・会議等

- ・平成 29 年 11 月 27 日 岡本城跡保存管理計画策定委員会

◆講師派遣・研究発表

- ・平成 29 年 5 月 27 日 館山市文化財保護協会講師「明治時代の病院建設ラッシュー村医者から近代医師の時代へー」
- ・同 5 月 29 日 生涯学習出前講座（館山商工会議所）講師「房総里見氏の歴史と館山」
- ・同 6 月 4 日 館山地区神社総代会講師「神社に残されている歴史資料」
- ・同 6 月 14 日 館山市中央公民館ふるさと講座講師「関東の戦乱と里見義堯 その2」
- ・同 6 月 18 日 山古志闘牛会講師「里見八犬伝と山古志」
- ・同 7 月 10 日 千葉県文化センターいきいき大学講師「秀吉・家康と房総里見氏ー大河ドラマをめざすならコレー」
- ・同 7 月 13 日 生涯学習出前講座（館山市立九重小学校）講師「九重地区の文化財を知ろう」
- ・同 9 月 3 日 真言宗智山派安房教区合同講習会講師「里見家の葬礼に関する真言宗禅宗の争論について」
- ・同 9 月 12 日 千葉県生涯大学校南房学園講座講師「市内にあるふたつの里見の城から歴史を見るー稲村城と館山城ー」
- ・同 9 月 25 日 生涯学習出前講座（館山商工会議所）講師「南総里見八犬伝と房総里見氏」
- ・同 9 月 26 日 安房地区公民館連携講座講師「見たり聞いたり安房神社の歴史」
- ・同 10 月 17 日 千葉県生涯大学校南房学園講座講師「里見氏史跡めぐり」
- ・同 10 月 22 日 江戸川区東部図書館講演会講師「戦国武将里見氏と里見八犬伝」
- ・同 11 月 15 日 生涯学習出前講座（地区公民館巡回研修）講師「那古寺と那古の歴史」
- ・同 11 月 22 日 千葉県文化振興財団いのはなカルチャーコレクション千葉の歴史講座講師「里見氏と南総里見八犬伝」
- ・同 12 月 22 日 生涯学習出前講座（安房高同窓会那古支部）講師「身近なところに歴史があるー那古の歴史・館山市の歴史・房総里見氏から見る日本の歴史ー」
- ・平成 30 年 1 月 10 日 安房学講座講師「明治時代の道路改良事業」
- ・同 2 月 8 日 長岡市議会視察団講師「里見八犬伝の版本」
- ・同 2 月 17 日 千葉県立中央博物館大多喜城分館講演会講師「里見氏と大多喜の歴史ー正木氏の城郭からー」
- ・同 3 月 17 日 佐倉・城下町 400 年記念事業シンポジウム「城・城下町の歴史遺産」
- ・同 3 月 24 日 安房歴史文化研究会公開講座「房州白土産業史」

◆原稿執筆等

- ・「館山市波左間に残る二か所の陣屋伝承」（館山市文化財保護協会会報『館山と文化財』51 号）

◆その他

- ・千葉県文書館古文書調査員委嘱（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）

(2)宮坂新 (学芸員)

◆研修・会議等

- ・平成 29 年 6 月 26 日～6 月 30 日 第 10 回指定文化財 (美術工芸品) 企画・展示セミナー (2 年目)
- ・同 9 月 29 日 千葉県博物館協会地域振興委員会第 7 回安房地区ブロック会議 (“渚の駅” たてやま)
- ・同 12 月 4 日 千葉県博物館協会研修会「博物館における展示照明について」(佐倉市立美術館)

◆講師派遣・研究発表

- ・平成 29 年 7 月 23 日 安房歴史文化研究会公開講座「鋸山日本寺の大仏造立とその背景」
- ・同 8 月 7 日 たてやま未来ワークショップゲストスピーカー「たてやまの歴史から未来をみつめる」
- ・平成 30 年 1 月 23 日 館山市図書館「はじめての古文書講座」講師

◆原稿執筆等

- ・「江戸周辺地域における幕府広域行政の展開と受容」(『関東近世史研究』80 号)
- ・「安房国日本寺における大仏造立とその背景」(館山市文化財保護協会会報『館山と文化財』51 号)

(3)池田英真 (商工観光課主任学芸員／博物館併任)

◆講師派遣・研究発表

- ・平成 29 年 11 月 25 日 安房歴史文化研究会公開講座「那古寺多宝塔安置の宝冠釈迦如来坐像について」

◆原稿執筆等

- ・「那古寺多宝塔安置の宝冠釈迦如来坐像について」(館山市文化財保護協会会報『館山と文化財』51 号)

◆依頼調査

- ・平成 29 年 10 月 17 日～18 日『神像彫刻重要資料集成』収録のための神像彫刻調査 (宮下莫越山神社、牧田下立松原神社、滝口下立松原神社)

VI 資料の収集・保存

1 新規収蔵資料

平成 29 年度の新規収蔵資料点数は以下のとおりです。

	寄付	購入	移管	採集	受託	合計
点数	2223	21	293	0	18	2555

・受託資料のうち更新分は含まない。

(1) 寄付資料

寄贈者	資料名	数量
砂取区長 林勇	南房総市 砂取区有文書	619
恩田利章	千葉県 甲冑・陣羽織・古文書 他	107
渡辺喜久子	館山市 吉野彦一氏採集考古資料	914
佐野博章	館山市 半纏・腹かけ、煙草盆	3
金木幹人	館山市 安房国里程表	1
山口正	館山市 元文小判	1
長澤純	埼玉県 軍服・軍帽・軍刀 他	31
岡崎泰士	東京都 古文書	139
斉藤貞幹	南房総市 押切	1
山口浩一	館山市 大正網丸進水記念写真	3
矢矧文子	館山市 絹本着色「西岬海岸図」	1
多賀谷裕一	館山市 うちわ製作道具 他	169
北山武雄	館山市 櫓	2
小澤忠雄	南房総市 絵はがき・『北支那写真帖』	54
斉藤敏子	市川市 『南総里見八犬伝』 版本	106
田村成一	神奈川県 絵はがき 他	10
對馬桂一	鋸南町 對馬郁男氏研究調査資料	39
石井俊道	館山市 石油ランプ	1
古宮洋	南房総市 イカ網漁ウキ 他	4
福原宣之	南房総市 四つ玉そろばん	1
笹谷明	松戸市 藤八拳士俵・マンガ	2
石井泉	館山市 館山小学校学籍簿	2

・一部を除く

(2) 購入資料

資料名	数量	資料名	数量
『第5回内国勸業博覧会出品目録』	1	『史跡名勝天然記念物』第11集第3号	1
館山藩文書(万用附込留)	1	『房総の観光』	1
「房州海水浴場案内」	1	絵はがき「房州大地震惨状 館山附近」	1
版画「安房国鋸山日本禅寺真景図」	1	納札帖	1
嶺岡畜産会社営業資料	6	「海の房総」	1
掛軸「山口志道自画賛」	1	掛軸「雄誉霊巖上人名号」	1
名刺判写真「館山公園 鯨の頭骨」	1	寺崎武男画「博愛社誕生の図」	1
絵はがき「館山海軍航空隊 柔道場」	1	「先考行状」	1

(3) 移管資料

資料名	数量	旧保管者
館山市航空写真図(平成11年)	293	館山市総務部税務課

(4) 受託資料

受託者		資料名	数量
船越鉦切神社 代表役員 酒井昌義	館山市	独木舟	1
大芝町内会長 相川悟司	館山市	大芝町内会古文書	17

館山市立博物館年報

平成 29 年度版

発行日 平成 30 年 10 月 31 日

編集・発行 館山市立博物館

〒294-0036 千葉県館山市館山 351-2

TEL 0470-23-5212 FAX 0470-23-5213